

図書館利用者懇談会のまとめ 平成 18 年度第 1 回

本多図書館 日 時 7 月 12 日 (水) 午後 2 時～2 時 30 分

場 所 本多公民館 第二会議室

参加者 市民 4 人 (男 3 人・女 1 人)

恋ヶ窪図書館 日 時 7 月 19 日 (水) 午後 2 時～3 時 30 分

場 所 恋ヶ窪公民館 和室

参加者 市民 1 人 (男 1 人)

光図書館 日 時 7 月 11 日 (火) 午後 2 時～3 時 30 分

場 所 光公民館 中会議室

参加者 市民 3 人 (男 3 人)

もとまち図書館 日 時 7 月 18 日 (火) 午後 2 時～3 時 30 分

場 所 もとまち公民館 会議室

参加者 市民 6 人 (男 1 人・女 5 人)

並木図書館 日 時 7 月 12 日 (水) 午後 2 時～3 時 30 分

場 所 並木公民館 実習室

参加者 市民 6 人 (男 2 人・女 4 人)

1. 図書館サービスについて 意見(1) 手ごろな図書館が市内各地にあり、新しい本も入るので、いつも便利に使っている。

意見(2) 書名・著者名だけでなく、主題からも検索できるようにしてほしい。

A コンピュータが導入され、書名の一部からでも検索が可能となっている。また、使いやすさを考えタッチパネルの利用者端末機にしている。現在のシステムでは、書かれている内容から検索することができないため、職員がレファレンスで資料をお探ししているのでカウンターにご相談いただきたい。カウンターで、出版社や刊行年・分類等からの検索にも対応している。

意見(3) 「オープナー」(市の行政資料公開室)の資料を図書館で検索できるようにしてほしい。

A 市の関係部署と連携し努めていきたい。

意見(4) 分厚い本でもページの根元が複写可能なコピー機を、市内に 1 台は導入してほしい。

A コピー機は、市でまとめて借りているためなかなか難しい。図書館への要望として聞かせていただく

2. 児童サービス・学校支援について 意見(1) 子どもたちに“読む”文化を伝えていくことがとても大事である。

A 図書館は、子どもたちが本の世界の楽しさや豊かさを知るための道案内に努めていきたいと考えている。「子ども読書活動推進計画」の策定に向けても準備を進めている。

意見(2) 子どもたちが“自分で調べること”を支え、専門的に指導してほしい。

これからは、情報を使いこなす能力の育成や支援が大事なので、しっかり取り組んでほしい。社会科見学で訪問する小学3年生以外にも、学年に応じた図書館の使い方を学ぶ機会がほしい。

A 調べ学習の援助や、情報化社会に役立つ図書館を目指し努めていく。

意見(3) 学校図書館の充実のために市立図書館に力になってほしい。

図書館の職員が小・中学校の先生を対象に「調べ学習の仕方」の研修などをしてほしい。

A 「学校と市立図書館連絡協議会」が発足し、5月に小中学校の図書担当の先生や学校司書と図書館職員との話し合いがもたれた。今後も継続して連絡を取りながら連携を進めていきたい。

意見(4) 小中学校の図書館の充実を教育委員会の方針にしてほしい。

A 「国分寺市教育委員会の教育目標」に「読書活動の充実を図る」と掲げ、取り組んでいる。

3. 蔵書・図書館資料について 意見(1) ベストセラー本の請求に振り回されては困る。

趣味の本や小説などに偏らず、高等教育に劣らない実学の本を揃えてほしい。

図書館にあるべき基本的かつ高価な良書を優先して購入すべきである。

社会科学の分野など、憲法関係に比べ各分野の個別法解説が少ないなど、選書にばらつきが感じられる。

A 図書の選定は、市内全図書館の担当者が集まり、広い分野の資料を収集できるように選定している。また、リクエストの多い本についても、全館で調整しながら利用者の方の求めに応じている。

意見(2) 参考図書類を一館へ集中して欲しい（縮刷版含む）。一館にまとめるのが無理であれば、各参考図書類の所蔵館のリストを作成してほしい。

マイナーな外国語の辞書が少ない。

A 国分寺市には大型の図書館がないため、参考資料を一館に集中することは難しい。また、高価な本が多いため、市内で複数購入することも厳しい状況である。所蔵館のリストは作成していないので、カウンターでご相談いただきたい。

意見(3) 新書・文庫の配架の仕方を市内で統一してほしい。

出版社の新書目録を書架にぶら下げてほしい。

A 新書・文庫は、市内全館で担当館を決め収集・保存しているため、館によって配架のされ方が違っている。また、施設の棚の作られ方が違うため、統一した配架にするのは難しい。

目録については検討する。

意見(4) 雑誌のバックナンバーは合本をしたほうがよい。

A 国分寺市の図書館は保存スペースがあまりないため、雑誌のバックナンバーの保存年数が長くない。そのため合本するよりは単冊の方が利用されやすいと考えている。

意見(5) 古い資料も重要であり、資料の保存スペースをぜひ拡張してほしい。

A 図書館の課題であると考えている。

4. 施設及び利用環境について 意見(1) 図書館のない西元町や泉町地区にぜひ図書館を設置してください。

西国分寺駅前にブックポストを設置してほしい。

イベント時に本の出張貸出をしてほしい（西元町の都立武蔵公園など）。

南町地域センターに移動図書館を設置してほしい。

A 西国分寺駅南側の地域については、図書館の課題であると考えている。ブックポストの設置や移動図書館は費用もかかるため難しいが、図書館への要望として聞かせていただく。

意見(2) 立川市や小平市との相互利用の協定を結んでください。

A 図書館の課題であると考えている。

意見(3) 24時間開館してほしい。

本多図書館以外の館も遅くまで開館してほしい。

A 7月から本多図書館で、平日4日間、午後8時までの夜間開館を始めたところである。その状況を十分検証し検討したい。

意見(4) 関係専門機関との相互協力をしてほしい（東京都消費者生活センター等）。

A 利用者の方から求められる資料を提供できるよう、連携に努めていく。

意見(5) 図書館を経由する「ぶんバス」の運行を考えてほしい（特に市の西部のほうから本多図書館へのアクセスを）。

A 市の関係部署に伝える。

5. 図書館主催事業について 意見(1) 次回からは、利用者懇談会の時間や場所の設定を工夫してほしい。

泉町地区は図書館がないが、利用者懇談会は別におこなってほしい。

A 次回の利用者懇談会を行う際に、参考にさせていただく。

意見(2) 図書館と地域文庫が共催する講演会講師料をもう少し値上げしてもらいたい。

A 市の決まりがあるため難しい。図書館への要望としてお聞きする。

意見(3) 図書館主催の出前講座をしてください。

A 学校への「おはなしの出前」事業はすでに行っている。要望があれば対応していきま。

6. 図書館運営の充実、その他 意見(1) 図書館側としても利用マナーの向上を図ってほしい

(掲示等)

利用者への注意を職員が言いにくければ、常連の利用者が言うのもよい。

A 利用マナー向上のための広報(掲示・図書館だより等)を行っているが、さらにご理解いただけるように努めていく。

意見(2) 長く在籍し蓄積のある職員が市民の要望に応えられるこの体制を維持してほしい、指定管理者制度の導入をしないでほしい。

A 国分寺市全体の課題として、行政改革や指定管理者制度の導入を検討しているところである。社会教育施設のあり方全体を含め、慎重に検討していく。

図書館利用者懇談会のまとめ 平成 18 年度第 2 回

本多図書館

日 時 10 月 27 日（金） 午後 6 時～7 時 30 分

場 所 本多公民館 第二会議室

参加者 市民 1 人（女 1 人）

恋ヶ窪図書館 日 時 10 月 25 日（水） 午後 3 時～4 時 30 分

場 所 恋ヶ窪公民館 和室

参加者 市民 1 人（男 1 人）

光図書館 日 時 10 月 29 日（日） 午後 2 時～3 時 30 分

場 所 光公民館 中会議室

参加者 市民 1 人（男 1 人）

もとまち図書館 日 時 10 月 26 日（木） 午前 10 時～11 時 30 分

場 所 もとまち公民館 視聴覚室

参加者 市民 5 人（男 3 人・女 2 人）

並木図書館 日 時 10 月 24 日（火） 午後 1 時 30 分～3 時

場 所 並木公民館 和室

参加者 市民 3 人（男 1 人・女 2 人）

1. 図書館サービスについて 意見 本多図書館で 8 時までの夜間開館が始まり利用状況はどうか。他の図書館もせめて 6 時ぐらいまで開館してほしい。

A 本多図書館の夜間開館はよく利用しているが、閉館時（8 時）はやはり利用が少なくなっている。

意見 開館時間を早くすることを検討してほしい。今後、地域に退職者が増えることが予測される。10 時の開館では遅い。

A 今後検討していく。

意見 開館時間の延長も一律に夜だけでなく、地域の特性を生かし朝か夜に伸ばすので良いのではないか。

意見 図書館の検索システムをもっと改良してほしい。件名での検索ができないので、工夫してほしい。

意見 紙芝居の検索がしにくく不便である。

意見 各図書館の所蔵雑誌が簡単にわかるようにしてほしい。

意見 人気のある本は、どのぐらいリクエストがあるのかわかると、リクエストしやすい。どの図書館でどの本が多く読まれているのか知りたい。

意見 他市の図書館でいろいろ新しい試みが行われている。国分寺市の図書館の将来のビジョンは。

A 他市で行われているビジネス支援などは現在考えていない。より利用者の役に立つ図書館を目指し検討していく。

意見 図書館として高齢者へのサービスをどのように考えているのか。2007年問題にどう取り組んでいるのか。これから勉強をしたい人もいるので、専門の施設からの資料の取り寄せをしてほしい。

A 新刊を中心に、高齢者向けの本や2007年問題の本を選定している。公民館の2007年問題の講座にも資料を提供した。

2. 児童サービス・学校支援について 意見 図書館から1キロ以上遠い文庫には、本の運搬をしていただけるようになりありがたい

意見 学校への出前事業は、ボランティアや市民だけに任せず、職員も一緒に取り組む姿勢を堅持してほしい。

意見 学校への出前事業に使用した本を、学校に貸出せる制度ができてよかった。

意見 学校と図書館との連絡協議会をより活発に進めてほしい。

A 5月に連絡協議会を行った。調べ学習の資料提供やおはなしの出前事業・職場体験など、徐々に連携を深めていきたい。

意見 学校司書との交流はないのか。図書館も学校司書の活用を考えてほしい。

A 児童生徒の読書推進のためには、学校図書室の充実と学校司書の役割が重要であると考えている。「子ども読書活動推進計画」の策定の取り組みの中で、学校関係の方にも入っていただくようになるだろう。

意見 「子ども読書活動推進計画」の策定を進めてほしい。関心を持っている人を集めて会合を設けてほしい。

意見 子どもに大人が本を読んでいる姿を見せることが読書に結びつくと考えます。

意見 幼児向けのサービスとして、公民館の空き部屋を使って何かできないか。小さいころから図書館に来る習慣を持てると、大人になっても図書館を利用するのではないだろうか。

A 保育園の保母と一緒に来館し、児童コーナーで読み聞かせや読書をしていることもある。図書館としても児童担当がかかわっている。

3. 蔵書・図書館資料について 意見 新刊本が少ない。新刊書を増やしてほしい。図書の提供を第一に考えるべきである。

A 市の財政状況が厳しい中、ここ数年図書費が削減されている。市内全体で調整し、幅広い新刊本を購入するよう努めている。図書の提供が第一であると考えている。

意見 図書館は貴重な資料を収集することが必要であるとする。

意見 各館の参考資料の水準を上げてほしい。各館が所蔵している参考資料のリストを作成してほしい。

A 参考資料を多く所蔵している館にいと、レファレンスのスキルを磨くことができる。レファレンスは経験が重要である。

意見 各社の新聞記事を比較するためにも、縮刷版は一ヶ所にまとめてほしい。

意見 各館が所蔵している地域資料をもっと調べやすいようにしてほしい。

意見 新聞の切り抜きをしているのか。

A 行っているが、利用者へのデータの公開の方法が課題である。

意見 スポーツ新聞をもっと増やしてほしい。

意見 雑誌の種類を増やしてほしい。特に週刊誌を複数揃えてほしい。

A スポーツ新聞は各館で重ならないようになるべく違う新聞を購入している。雑誌も市内全体で調整しながら選んでいるが、予算削減のため年々タイトル数を減らざるを得ない状況である。

4. 施設及び利用環境について 意見 恋ヶ窪図書館はそろそろ改築の時期にきているのではないか。図書館は改築について検討をしているのか。図書館の改築・移転をどういう理念の基に考えているのか。

意見 5 館全ての図書館を充実させることは無理があるだろう。大型図書館のある他市に比べ見劣りするが、5 館あるからこそ市民が図書館と密接にかかわることができることを評価したい。市民活動の充実には5 館構想が必要であるとする。

意見 5 館構想が考えられた時からすでに 35 年たち、現在人口密度や人口分布が変化してきている。図書館が不足している地域はどこかなど、状況に見合った見直しが必要である。

意見 図書館が積極的に地域住民に働きかけ連携することができないだろうか。折角公民館と併設されているので、公民館ともうまく連携できないか。

意見 泉町は文化的空白地域であり、他の地域に比べ公共施設の整備が遅れている。図書館としても考えてほしい。

意見 国立市・府中市の利用状況はどうか。今後、立川市・小平市・小金井市との協定はどうなっているのか。

A 国立市の図書館の立地条件もあるが、国分寺市民が国立市の図書館をおおいに利用させていただいている状況である。府中市民には国分寺市の図書館をよく利用していただいている。今後の協定の計画は今のところない。引き続き課題と考えている。

意見 東京経済大学の本は借りられるか。

A 東京経済大学の図書館と国分寺市の図書館で話し合いをし、大学図書館利用カードをもらっている。そのカードを持っていけば大学図書館の本が借りられる。

意見 市の施設には図書館の検索用の端末を 1 台置いてほしい。

意見 勉強用の机が無いがいいのだろうか。

A 各館のスペースが限られている中、図書館の本を使って調べ物をしていただくための参考資料コーナーを設けている。勉強スペースはない。併設の公民館ではロビーや部屋で勉強をしていただけるようになっている館もある。

意見 雑誌コーナーの椅子を長く利用している人や、中には眠り込んでいる人もいる。もう少し堅い椅子にしてはどうか。

A 図書館はいろいろな方がいろいろな目的で利用していただいている。より多くの方に座っていただけるように配慮したい。

意見 パソコンやインターネットをしている市民はどのぐらいいるのだろうか。詳しい人だけでなく、パソコンを使わない人もサービスをしてほしい。

意見 ICチップはこれからの図書館の蔵書管理には便利である。国分寺市でもぜひ導入してほしい。

5. 図書館主催事業について 意見 図書館主催の文学講座を定期的に身近な図書館で行ってほしい。

意見 図書館ボランティアを養成するような講座を開催してほしい。

意見 学校での読み聞かせをお母さんたちがしている。読み聞かせの講座を開催してほしい。

意見 「図書館だより」の記事をもっと充実させてほしい。取っておいて図書館利用に役立つような実用的な記事を載せてほしい。選書の基準や除籍の基準をわかりやすく広報してほしい。文庫や新書・縮刷版などの担当館も掲載してほしい。

A 現在市報に組み込まれたかたちとなっているため、スペースも少なく、ビジュアル化したお知らせ記事が多くなっている。全戸配布とは別に、窓口での配布やホームページでの公開なども考えていかなければと考える。

意見 インターネットや携帯電話のホームページで、イベントの情報や図書館運営協議会の議事録など、広く市民にお知らせしてほしい。

意見 図書館で展示コーナーを設けているのは良いことだが、スペースも狭くテーマも漠然としている。もっと工夫をして欲しい。

A 図書館自身が企画性をもって特徴を出していくことは重要であると考え。図書館の力量が問われることであると認識し、さらに工夫をしていきたい。

6. 図書館運営の充実について 意見 利用者懇談会に人を集めるために、掲示を工夫するのもよいのではないか。

意見 利用者懇談会で人が集まらないのであれば、アンケート用紙を配布し、アンケートをとるのはどうだろうか。

意見 利用者懇談会の参加者が少ないので、今後実施するときは複数館で合同で実施してみてもどうか。

A 来年度以降どう利用者懇談会を行うか課題である。日常的な利用者からの意見をどう引き出し、図書館運営にどう組み込んでいくか考えなければならない。

7. その他 意見 借りた CD に傷がついていて聴きづらかった。点検はしているのか。

A 貸出しのたびに点検はできていないが、年 1 回定期点検をしている図書館もある。返却時に簡単なチェックしているが、問題のある場合は教えていただけるとありがたい。

意見 借りた雑誌のページがごっそり抜けていた。本にマーカーでの書き込みがされていたり、食べ物が挟まっていたりすることがある。どう対応しているのか。

A 図書館の資料は市民の共有財産であるため、大切に利用していただくようお願いをし、掲示をしている。しかし書き込みや切抜き、また不正持ち出しがあり、防止の工夫が必要であると考えている。本の返却時にチェックしているが、何かありましたら教えていただけるとありがたい。

意見 図書館の中に掲示板を設け、本の紹介や感想を書いたり、皆で読書会をするのも良い。

意見 財政が厳しい状況の中、本の寄贈を広く呼びかけてはどうか。

A 家庭にある本を利用できるように、寄贈できる棚を設置してはどうか。年一回のイベントとして、バザーや利用者同士の本の交換会をやってほしい。

図書館利用者懇談会のまとめ 平成 18 年度第 3 回

本多図書館 日 時 2月7日(水) 午後6時30分～8時

場 所 本多公民館 第二会議室

参加者 市民1人(男1人)

恋ヶ窪図書館 日 時 2月3日(土) 午後1時30分～3時

場 所 恋ヶ窪公民館 会議室

参加者 市民3人(男3人)

光図書館 日 時 2月8日(木) 午後3時～3時30分

場 所 光公民館 小会議室

参加者 市民3人(男3人)

もとまち図書館 日 時 2月9日(金) 午前10時～11時30分

場 所 もとまち公民館 会議室

参加者 市民2人(女2人)

並木図書館 日 時 2月6日(火) 午後1時30分～3時

場 所 並木公民館 和室

参加者 市民3人(男1人、女2人)

1. 図書館サービスについて 意見 利用に対する人口の年齢別比率等の分析をしているのか。
A 登録者の町丁別の分布は分析しているが、利用の分析はできていない。以前は、平日は若い母子、休日は大人の利用が多かったが、最近の利用者の年齢層が平日も休日も均一化されていると感じる。時間帯の利用でも以前と比べ朝から利用が多い。20代・30代の利用があまり目立たない。登録率は、更新をしたばかりなので、全体で29%である。

意見 それぞれの図書館の特色を出すことが望ましい。専門図書館なのか地域に身近な図書館なのか。

意見 公民館利用者へ図書館のPRをし、大人に向けても利用の働きかけをしてほしい。講演会などの行事で集まった人にも利用を呼びかけると良い。

意見 夜間開館の利用率はどうか。本多図書館以外の館でも、せめて18時まで開館してはどうだろうか。

意見 国立市の北市民プラザ図書館は週一回夜間開館をしているが、その日は学生の利用が多い。国分寺市の図書館でもやりようがあるのではないか。

意見 開館時間については、利用を考え遅くすることも必要だが、早くすることも必要であ

る。それぞれの館で違っていてもいいのではないか。

A 本多図書館の夜間開館は、19 時頃までは利用されているが、19 時半頃は人が途切れる。本多図書館以外は夜になると人通りが少なくなってしまうところが多い。本多図書館の利用の様子を見ながら検討している。

2. 児童サービス・学校支援について 意見 学校司書が配置され、図書を通した高いレベルの教育が期待できると感じたが、いまだに 1 校専任になっていない。人件費の予算が足りないことはわかるが残念である。

意見 図書館の使い方が解れば、無駄なく情報にたどり着けるのではないか。

A 中学生の職場体験などで、本の分類表を説明し、どの棚に行けば目的の本にたどり着けるか指導している。

意見 おはなしの出前で、職員がブックトークをしてくれるのがとても良い。

3. 蔵書・図書館資料について 意見 分野ごとの高いレベルの本がない。大学生の参考書としては不十分である。

基本を押えた本が少ない。

A 分野ごとに、レベルの高い本をそろえるように心がけているが、まだ不十分である。図書選定の中で努めていきたく。基本的な本も押えていくように努力しているが、教えていただければ充実していきたい。

意見 改訂版が出ているのに古い本しかないのがっかりする。全て入れ替えるのは難しいだろうが、購入の判断はどうなっているのか。

A 新装版などのように、内容が変わらないものは購入していない。改訂版も内容しだいであるが、法律関係はこまめに対応しているなど分野によって判断している。大幅改訂の時は、購入するように努めている。

意見 利用が増加しているようだが。予算の増大はないのか。図書購入費はどうなっているのか。

A 市全体の予算削減の中、他の予算を減らし図書費を減らさないように努めてきたが、ここ数年図書費を削減せざるを得なくなってきた。そのため、複本の数をかなり減らしており、ベストセラーなどのリクエストの多い本は、長くお待ちいただくことになってしまっている。

意見 日常生活に役立つ本があることを知らせていく努力も必要なのではないか。

意見 蔵書の質をあげ、利用の少ない本を除架し、常に魅力的な書架を維持してほしい。

意見 図書費削減の対応策として、ベストセラー本など、読み終わった本をリサイクルコーナーに出してもらって活用するとか、寄贈しやすいように図書館に持ってくる手間を省く工夫とか、寄贈してもらえそうな環境づくりが必要なのではないか。

A 寄贈本は現在も受け付けているが、古い本が多い。ベストセラーなどは喜んで使わせて

いただいている。呼びかけの工夫を考えたい。

意見 図書の購入は東販（取次ぎ）に行くのか。

A 契約書店から見計らいの本が届き、一般書は週一回、児童書は月二回の市内全館の選定会議で選書している。その他、出版リストなどで選んでいる。

意見 質の高い本がどんどんなくなっている。

A 除籍は、市内全館合同で慎重に行っているが、今後も十分気をつける。

4. 施設及び利用環境について 意見 受験生の利用はあるのか。もっと中学生等の利用が高まってもよいと思うが。

A 学習スペースが確保できている館は利用がある。公民館に勉強室があるところもある。席を設けるなどの工夫が必要であるが、スペースの確保が難しい。

意見 5 館構想に基づき、公民館とともに、地域に密着し文化の発信基地になるような図書館を考えてほしい。市内の人口分布等を考え、図書館の設置を適性にすることを考えてほしい。

A 市内に5館図書館があるので、適正な配置を考え直すことは当然のことだと考えている。ご意見をいただきたい。

5. 図書館主催事業について 意見 検索に苦勞し時間のかかっている人を見かけるので、初心者でもわかる図書館資料の検索方法のパンフレットをつくってほしい。

意見 所蔵している参考図書の案内をつくってほしい。どこの図書館に特殊な参考図書があるのかわかると便利である。

意見 高校生向けの利用案内がほしい。

A 利用者に図書館の使い方を知っていただくことは必要であると考えている。

意見 利用者のニーズを考えてほしい。大人向けのブッククラブのような利用者同士が親しめる行事があっても良いのではないか。

A 国分寺市は子ども向けの行事が特化している。大人向けの企画・行事を組むことは、社会的欲求も高まっており検討が必要であると考えます。

6. 図書館運営の充実について 意見 図書館の専門職の職員を充実してほしい。

意見 国分寺駅前の図書館をどのように運営していくのか。収集基準をしっかりとって、行政資料を各課から収集し、検索しやすいデータベースをつくってほしい。市の業務に精通した人を配置してほしい。

意見 駅前分館で、本の貸出しやリクエストができるようにしてほしい。

意見 議会では、今回の国分寺駅前と併せて西国分寺駅周辺の図書館整備の話も出ていたが、泉町にも図書館をと希望は高い。可能性はあるのか。

A 今回、市の方針で駅前に図書館ができた。将来は再開発ビルに入ることになる。市政情報

を提供するため、行政資料を閲覧する専用の図書館である。図書館としてどう良いものにしていくか、4月以降に整備していきたい。資料の収集・提供は、関係機関と連携をとりながら進めていく。西国分寺駅前にも図書館が必要であると市長も答弁しているので、実現に向け図書館も努力していかなければならないと考えている。

意見 利用者懇談会の参加者が少ないのが残念であるが、利用者の声を聞く大事な場なので続けてほしい。もっと早くPRするなどの工夫が必要。ネーミングが堅く敷居が高い。図書館に興味の持てる内容（利用の仕方のパンフレットを配布・見学会など）とあわせて行ってはどうだろうか。

意見 図書館のない泉町でも利用者懇談会をしてほしい。

A 各図書館の利用者の声を、図書館運営協議会に報告するという事で利用者懇談会を行っている。一ヶ月ほど前から周知に努めている。今後、利用者懇談会の開催方法などについて、運営協議会の意見を聞きながら考えていくことになるだろう。

意見 図書館ボランティアを養成し、書架整理などの仕事をしてもらい、職員と協働できると良い。

7. その他 意見 東村山市では文庫に30万円の支援をしている。三鷹市は図書館が本を購入し文庫に長期間貸与される。国分寺市でも何か支援を考えてほしい。

意見 返却が遅れている人への督促をもっと早くこまめにし、延滞者へはペナルティーをかけて厳しく対処することが望ましい。意見：職員が本の書架戻しをするようになって、書架の乱れや配架間違いが減りよくなった。大変だと思うが続けてほしい。